

6月23日：警戒感が高まるも上昇

金曜日にベトナム株は上昇トレンドが継続して始まるも、警戒感が高まったことから上昇トレンドを拡大する動きとはならなかった。

VN 指数は 0.36% 高の 1,129.38 ポイントで取引を終えた。木曜日には 0.61% 高の 1,125.30 ポイントで取引を終えた。

出来高は 9 億株、売買代金は 18 兆ドンほどだった。

235 銘柄が上昇、200 銘柄が下落した。

大型株で構成される VN30 指数は 0.82% 高の 1,126.76 ポイントで取引を終えた。

ホアファットグループ (HPG)、マサングループ (MSN)、バオベトグループ (BVH)、ビナミルク (VNM) などが主な上昇銘柄だった。

取引開始後は大きく上昇して始まったが、前回高値の 1,125-1,130 ポイントを超えることは出来なかった。銀行株を中心に大型株の上昇が十分でなかったとロンベト証券はコメントした。

指数は乱高下して引けており、流動性も増加していないことは、抵抗線での警戒感を示している。

そのため今後の方向感が明らかになるまで、本日の取引では下値を探る展開を予想している。投資家は需給を見極める必要があるが、反発が期待できる銘柄は保有し続けることができると同社は予想した。

しかし、急速に上昇した銘柄や、売り圧力が強い銘柄は利益確定をすることを検討するべきだとアドバイスした。

一部の銀行株は相場を押し上げた。サコムバンク (STB)、BIDV (BID)、VP バンク (VPB)、アジアコマーシャル銀行 (ACB) などが上昇した。

一方、大型銀行株のベトコムバンク (VCB)、HD バンク (HDB)、ベティンバンク (CTG) などが下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.16% 安の 231.54 ポイントで取引を終えた。

出来高は 1.22 億株、売買代金は 2 兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。